

## 貸借対照表

(2022年 3月31日現在)

(単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>438,387</b>	<b>流動負債</b>	<b>154,340</b>
現金及び預金	1,500	買掛金	67,038
売掛金	262,560	未払金	39,181
商品及び製品	30,916	未払費用	6,982
仕掛品	50,069	未払法人税等	10,531
前払費用	720	未払消費税等	10,276
関係会社貸付金	91,451	預り金	6,851
未収入金	386	製品保証引当金	265
立替金	777	賞与引当金	13,212
仮払金	5	<b>固定負債</b>	<b>3,420</b>
		退職給付引当金	3,420
<b>固定資産</b>	<b>13,025</b>	<b>負債合計</b>	<b>157,760</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>483</b>	(純資産の部)	
工具・器具・備品	483	<b>株主資本</b>	<b>293,652</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>411</b>	<b>資本金</b>	<b>50,000</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>12,131</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>52,087</b>
繰延税金資産	12,041	その他資本剰余金	52,087
差入保証金	90	<b>利益剰余金</b>	<b>191,564</b>
		利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	179,064
		繰越利益剰余金	179,064
		<b>純資産合計</b>	<b>293,652</b>
<b>資産合計</b>	<b>451,413</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>451,413</b>

# 個別注記表

## I.重要な会計方針

### 1.資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産

##### ① 製品及び仕掛品：総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

##### ② 商品：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

### 2.固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

### 3.引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

#### (2) 製品保証引当金

保証期間内に発生する無償修理に対する支出に備えるため、無償修理費の見積額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

地域職種限定社員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき計上しております。

### 4.その他計算書類作成のための重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

#### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

## Ⅱ.株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 株式の状況

当事業年度の末日における発行済株式の総数 1,000 株

### (2) 配当に関する事項

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項(3月)

株式の種類	普通株式
配当の原資	利益剰余金
配当金の総額	20,000 千円
1株当たり配当額	20,000 円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2022年3月22日